

平成 28 年 7 月 20 日
福島県農林水産部
(畜 産 課)

農林水産物（牧草・飼料作物）に係る緊急時環境放射線
モニタリング検査の結果について

平成 28 年産の牧草・飼料作物については、モニタリング検査を行い、作物の種類及び収穫形態ごとに利用の可否を判断します。

平成 28 年 6 月 27 日から 7 月 13 日に採取した牧草・飼料作物の緊急時環境放射線モニタリング検査について、その結果は下記のとおりです。

1 検査対象及び点数

試料の種類	点数	市町村数	草種
イネ科長大作物	1	1	トウモロコシ
永年生牧草(青刈利用) (個別判断)	2	1	オーチャートグラス
永年生牧草(サイレージ・乾草利用) (個別判断)	3	2	
計	6	4	

2 検査結果（概要）

試料の種類	暫定許容値 以下の点数	超過 点数
イネ科長大作物	1	0
永年生牧草(青刈利用) (個別判断)	2	0
永年生牧草(サイレージ・乾草利用) (個別判断)	3	0
計	6	0

3 検査結果（詳細）

別紙 1 のとおり

4 流通・利用について

(1) 流通・利用が可能となった作物（地域判断） ※1

作物の区分	該当市町村（検査点数）
イネ科長大作物	伊達市(1) 計1点

※1 検査点数が5点未満の市町村は、その検査地点(農家)のみを解除する。

(2) 流通・利用が可能となった作物（個別判断）

作物区分	該当市町村（検査点数）
永年生牧草(青刈利用) 個別判断※2	田村市(2) 計2点
永年生牧草(サイレージ・乾草利用) 個別判断※2	浅川町(1)、南相馬市(2) 計3点

※2 表1の地域の永年生牧草については地域解除は行わず、草地更新済みの農家ごとに検査し、利用の可否を判断する。

表1 該当市町村（地域）

中通り (28地域)	福島市、川俣町、伊達市、桑折町、国見町、二本松市、本宮市、大玉村、郡山市（月形村、中野村、三代村、福良村、赤津村を除く地域）、田村市、三春町、小野町、須賀川市、鏡石町、天栄村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、白河市、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、塙町、鮫川村
会津 (1地域)	猪苗代町
浜通り (13地域)	南相馬市、相馬市、新地町、飯舘村、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、いわき市

注) 各地域とも帰還困難区域及び居住制限区域を除く

緊急時モニタリング検査結果について(福島県:牧草・飼料作物)

番号	市町村名	採取日	試料の種類		測定結果(水分80%補正值) ※		
					セシウム-134	セシウム-137	合算値
					(Bq/kg)	(Bq/kg)	(Bq/kg)
1	伊達市	7/12	イネ科長大作物	—	検出せず(<2.6)	検出せず(<4.1)	—
2	田村市	7/12	永年生牧草(個別判断)	(青刈利用)	6	28	34
3	田村市	7/13	永年生牧草(個別判断)	(青刈利用)	検出せず(<6.0)	検出せず(<7.0)	—
4	浅川町	6/27	永年生牧草(個別判断)	(サイレージ・乾草利用)	検出せず(<7.4)	検出せず(<6.8)	—
5	南相馬市	7/11	永年生牧草(個別判断)	(サイレージ・乾草利用)	検出せず(<6.7)	検出せず(<5.9)	—
6	南相馬市	7/11	永年生牧草(個別判断)	(サイレージ・乾草利用)	検出せず(<9.7)	8	8

※粗飼料の暫定許容値は水分80%で設定されているため、水分80%の値に補正した。

【参考】飼料中の放射性セシウム暫定許容値

対象	1kg当たりの最大値(水分含量8割ベース)
牛、馬	100ベクレル